



駒中だより

けじめ あいさつ 思いやり

台東区立駒形中学校 令和7年4月9日発行

こころざしの高い生徒
ま 学び続ける生徒
が 我慢できる生徒
た 他を思いやる生徒

本年度もよろしくお願いいたします。

校長 渡邊 和彦

保護者・地域の皆様のご支援を賜り、令和7年度始業式（4月7日）・入学式（4月8日）を無事終えることができました。新入生28名を迎え、209名でのスタートとなります。生徒が笑顔で充実した日々が過ごせるよう、学校生活の中で様々な見方考え方を身につけ、どのような状況でも努力し、活路を見出し思考できる力を養えるよう、教育活動を行っていきます。

「すべての生徒が安心・安全に生活し、夢や希望に向かって歩める学校」を目標とし、これを実現するために「心に残る教育」を実践する教職員集団となります。また、生徒・保護者・地域から信頼され、愛されるよう努めます。そして今まで以上に、生徒・保護者・地域が誇りに思う学校づくりを目指します。

生徒一人一人が自分の夢や希望を胸に、その実現に向けて努力する。私たち教職員は、駒形中学校での経験が心の支えとなってたくましく人生を切り拓いていける人に育てられるよう尽くします。豊かな心を養えるように全力で支援していきます。そして、保護者・地域の皆様のお力をお借りしながら、『駒中まつり』や地域の活動（『下町っ子祭り』ボランティア参加等）を行い、充実した教育活動を実践してまいります。どうかご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

<4月・5月の予定>※追加・変更の場合もあります。

4月（卯月）	5月（皐月）
7日（月）始業式・着任式	1日（木）安全指導 専門委員会・特別時程
8日（火）入学式	2日（金）宿泊行事説明会
9日（水）新入生歓迎会	3日（土）憲法記念日
10日（木）個人写真撮影	4日（日）みどりの日
11日（金）安全指導・心臓検診（1年）	5日（月）こどもの日
14日（月）専門委員会・理科 CBT（3年）・特別時程	6日（火）振替休日
15日（火）保護者会	7日（水）身体計測 台東区教育研究会
16日（水）台東区教育研究会・特別時程	9日（金）部活動保護者会
17日（木）国学力調査（3年）	12日（月）全校朝礼
歯科検診（1.2年）	13日（火）生徒総会
18日（金）区学力調査	15日（木）耳鼻科検診
21日（月）全校朝礼・任命式	16日（金）オリエンテーリング（1年）
内科検診（3年）	19日（月）避難訓練②
23日（水）尿検査1次・小中連携の日・特別時程	22日（木）修学旅行（3年）【~5/24】
24日（木）歯科検診（3年）	26日（月）振替休業日（3年）
25日（金）アソギ・マシメント（1年）・校内研修	家庭訪問（1年）【~5/30】
26日（土）土曜授業公開	30日（金）指導課訪問・英語検定①
セーフティ教室・避難訓練①	
28日（月）内科検診（1.2年）	
29日（火）昭和の日	

【令和7年3月25日修了式後 離任の会を行いました。先生方が生徒に贈ったお言葉をご紹介します。】

早崎先生

好きなことを続けてほしい。私も数学が苦手でしたが、とにかく数学が好きでした。でも「好きこそものの上手なれ」という言葉に苦しんだ。好きなのに決して得意にならなかったから。人には止められたこともあるけれど、続けていくうちにできるようになっていきました。だから、好きなことを続けてほしいと思うんです。

「好きこそものの上手なれ」とは、「誰でも好きな事には熱心になるし、工夫を凝らすので上達が早い」という意味のことわざです。自分が好きなことについては上達が早いという意味で、好きなことに熱中しているうちにいつの間にか物事が上達しているという訳です。

横谷先生

私は、記憶を上書きしていきます。今、受け持った生徒が最高だと思っていますが、次の職場では、そこで受け持った生徒が最高だと思えるように生徒と接し、努力していきたいと思っています。みなさんも毎年成長して、上書き(というかアップデート)を繰り返して成長していきましょう。

白石先生

部活動でも話している大切なこと。ルール。コミュニケーション。積極性。これは社会に出ても大切なことです。ルールがなければ、ゲームがつまらなくなる。考えてみればわかりますよね。学校生活も一緒。やらなければ、成功も失敗もできない。着替えを早くすること。見た目ばかり気にするのではない。見た目は(周りの人から)作られるもの。

小磯先生

もう少し駒中で時間を過ごしたかったけれど、職場を変わることになってしまいました。2年生から担任を持たせていただき、元気の良い学年を卒業させることができました。違う職場に行っても、同じように、生徒に向かい、心配し、助言し、相談に乗り、準備した授業を行い、教員として過ごしていきたいと思います。

柴崎先生

人気はあまりなかったけれど、任期が来てしまいました。いろいろな話を聞いてくれてありがとう。みなさんには「たぬき」になってほしい。他人を蹴落とせということではなく、他人にはない自分を創ってほしい。「他^{たぬき}抜き」力をつけて、人にはないもの、自分の個性を磨く。それを人のために使える人に。

羽山先生

厳しいことを言ってごめんなさい。厳しいことを言ってくれる人も大事だと思うんです。みなさんが成長していく姿が見られて楽しかった。「私はできない」と思っている生徒が多すぎる。君たちにできることは、たくさんあるから、あきらめないでください。そして、落としてはいけないもの。命。学び。品格。体力。